

安心して暮らせる地域社会づくり

「高齢者等見守りネットワーク連携協定」締結

12月18日、市内のタクシー会社などの12事業者、市医師会、市で「島原市高齢者等見守りネットワーク連携協定」を結びました。

この協定は、個別訪問をする機会がある事業者が高齢者宅などで異常を発見した際、市や市地域包括支援センターへ通報することにより、事故などの早期発見・早期対応の連携体制を充実させるものです。

今回の協定により誰もが安心して暮らせる地域づくりが一層推進されました。



新成人の決意を胸に

島原市成人式

1月3日、島原市成人式が島原文化会館で行われ、新成人の門出を祝いました。

式典では、古川市長が市内7地区の代表者に成人証書と記念品を授与した後、全員で市民憲章を朗読し、成人としての決意を新たにしていました。



市民憲章朗読



成人証書授与式

成人代表による謝辞



100歳おめでとうございます



本田フサエさん
(12月18日生)

今後の活躍に期待

島原市地域おこし協力隊任命式

1月4日、新たな島原市地域おこし協力隊として、光野竜司さんと松原正武さんの2人を任命し、委嘱状を交付しました。

光野さんは「農業従事者の生活水準を向上させるための6次産業化を目指したい」、また、松原さんは「身に付けた技術を生かして島原の情報を発信したい」とそれぞれ抱負を述べました。2人の今後の活躍が期待されます。



(左) 光野さん、(右) 松原さん

消防団の勇姿を披露

島原市消防出初式

1月6日、島原文化会館を主会場に平成28年の新春を飾る島原市消防出初式を行いました。

島原文化会館での式典では消防団活動に功績があった個人や団体へ表彰状や感謝状を贈呈しました。その後、白土湖通りでの分列行進、白土湖での放水訓練と続き、消防団の勇姿を市民に披露しました。



放水訓練



表彰状贈呈



分列行進（幼年消防クラブ）



分列行進

人・夢・未来 つなごう島原道路

地域高規格道路「島原道路」建設促進決起大会

1月9日、雲仙市で、地域高規格道路「島原道路」建設促進決起大会が開催されました。

「島原道路」は、島原半島にとって、主要産業である農業・漁業の振興、観光などによる地域間の活性化はもちろんのこと、緊急医療体制への支援道路として、また、災害時の代替道路としての役割など、まさしく生命と暮らしを未来につなぐ極めて重要な道路です。

当日は、約500人が参加し、「島原道路」の一日も早い完成を目指すことを確認し合いました。



災害への対応を強化

小山町と「災害時応援協定」を締結

1月17日、本市と小山町（静岡県駿東郡）と「災害時における相互応援協定」を締結しました。

この協定は、島原市・小山町のいずれかにおいて大規模災害などが発生した場合、被害を受けた側の要請により、職員派遣や資材・機材・物資などの提供を行い、相互に住民の生命および財産を守るものです。

この協定締結により、災害時の対応がより一層強化されました。



今後は、人権に関する問題の相談に携わっていただきます。



永石一成さん
（鎌田町・新任）



宮崎茂都子さん
（白土町・新任）



田浦文博さん
（前浜町・再任）

人権擁護委員に選任
1月1日付で、人権擁護委員に次の人たちが法務大臣から委嘱されました。